



夏休み親子 個人参加 動く市政教室 「議会にチャレンジ」

実施日：令和3年8月2日（月）・3日（火）

議会事務局総務課・広聴相談課

目的

私たちの新潟市を住みよい「まち」にするために、市民の代表である市長と市議会議員を選び市政の運営を委ねています。市議会の役割としくみを学び、子ども議会を体験することで議会について知ってもらいます。

見学コース

時間	分	見学施設	所在地
14：00		新潟駅南口バスロータリー 出発	
↓			
14：20～15：50	90	市議会議場見学 ・市議会の役割としくみ ・子ども議会	中央区学校町通
↓			
16：10		解散：新潟駅南口バスロータリー	

	応募数	参加数
8月2日	19	19
8月3日	20	16

参加者からの主な意見・感想

全体を通しての意見・感想

- ・ 議会のしくみや市議会の仕事について、子どもでも分かりやすく、とても楽しく学べた。
- ・ 説明だけではなく議会体験があり、大人も楽しめたし、子どもも楽しかったと言っていた。職員の「おもてなし」と、楽しませたい気持ちが伝わった。
- ・ 普段入ることのない場所に入ることができたから
- ・ 子ども議会において、アドリブで話せるところがあると、もっと良かった。
- ・ 子どもが楽しそうにしていたから
- ・ 座席に名前が用意されていたのが嬉しかった。

各施設の意見・感想

【市議会議場】

- ・ 子どもは自分の名前があることにテンションが上がっていた。すきなように見学でき、撮影してもよいということで、子どもはどんな人たちの席があるのか、ひとつひとつ興味深そうに見て回っていた。
- ・ 会議場がどこにあるのかも知らなかった。40年以上新潟市に住んでいるのに、市政に全く興味を持っていなかったと知った。実際に見ることで、子どもたちには身近なものとして捉えられればと思う。
- ・ 市議会議員の人数や、議会で何が行われているか、よく分かった。
- ・ いろいろな方面から、ものを考えているのだと思った。
- ・ 市役所の、たくさんの部署の人が議会に参加していることに驚いた。
- ・ 今まで市役所の仕事が市議会と関係していることを意識することがなかったので、そのことを知って良かった。
- ・ 子どもたちは議員が来た時に押すと光るランプが気に入ったようだった。
- ・ 議員の方がたくさんいて自分たちのために働いてくれることが分かった。
- ・ 自分たちの生活と関わりのあることを感じた。
- ・ 自分の目で本物の場所を見られるのは心に残ると思った。

※いただいたご意見等は、広聴相談課でまとめて各見学施設や関係課・者へ伝えます。